

海外安全対策情報

平成27年3月末現在

1. 治安・社会情勢

ミシガン州では、デトロイト市内における犯罪が減少傾向にあるも、他の都市よりも大幅に上回る件数で発生しており、中でも窃盗事件が頻発しています。

オハイオ州では、コロンバス市及びシンシナティ市において改善傾向にあるものの、窃盗事件が依然として多発しています。

今後は、気候が暖くなるに伴い、屋外での犯罪（例：強盗、ひったくり、性犯罪等）が多く発生することが予想されます。

2. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

当館管轄地域内（ミシガン州、オハイオ州）の主要都市及び在留邦人が多数居住している地域の犯罪種別ごとの発生状況（件数）は以下のとおりです（期間：2015年1月1日から同年3月31日。括弧内は前3ヶ月期比）。

州	都市名	殺人	性犯罪	強盗	加重暴行	侵入盗	窃盗	自動車盗等
ミシガン州	デトロイト	62 (-9)	83 (-22)	669 (-306)	1853 (-198)	1684 (-560)	3309 (+515)	1692 (-446)
	ノバイ	0 (±0)	0 (±0)	0 (-3)	25 (-22)	1 (-4)	14 (-24)	17 (-36)
	アナーバー	0 (±0)	11 (-3)	3 (-3)	81 (-8)	26 (-20)	108 (-51)	33 (-46)
オハイオ州	ダブリン	0 (±0)	0 (±0)	4 (-2)	10 (+10)	25 (+7)	74 (-23)	46 (-30)
	コロンバス	4 (+3)	1 (±0)	76 (-5)	22 (-4)	166 (-69)	395	248 (-104)
	シンシナティ	0 (-1)	5 (-6)	55 (-11)	14 (-5)	79 (+3)	329	6 (+4)

3. テロ・爆弾事件発生状況

当該具体的情報には接していません。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

当該具体的情報には接していません。

5. 日本企業の安全に関わる諸問題

当地における対日感情は良好であり、当該具体的情報には接していません。